
環境報告書 2008

2008年3月期

[目次]

1. 環境報告書発行にあたり	2頁
2. 会社概要	3頁
3. 環境方針・CSR方針	4頁
4. 環境マネジメントシステム	5頁
5. 環境負荷(マテリアルバランス)	6頁
6. 環境ソリューションの提供	8頁
7. 環境意識・啓発	9頁
8. 法順守状況・内部監査	10頁
9. 環境目的・目標の制定と活動結果	11頁
10. 社会貢献活動	12頁

本報告書の対象範囲

対象期間: 2007年4月1日～2008年3月31日

対象組織: 2008年3月時点の全組織(海外および連結子会社を除く)の環境管理活動を対象としています。

環境に関するホームページURL

<http://www.nesic.co.jp/csr/environment.html>

環境報告書発行部門 / お問い合わせ先

NEC ネットエスアイ株式会社 CSR推進部 環境推進室

03 - 5463 - 7720

発行責任者 執行役員常務 林 安男

編集責任者 CSR推進部長 堀 光夫

1. 環境報告書発行にあたり

昨今の当社を取り巻く事業環境は、予想以上の速度で変化し続けています。産業界全般における大競争の進展、原油価格の高騰、さらにはエネルギー・資源問題、地球環境問題、企業の社会的責任に対する意識の高まりなど、その変化は目まぐるしいものがあります。

当社は、こうした外部環境の変化に機敏に対応し、それを飛躍の好機と捉えて持続的な成長につなげてまいりたいと考えています。そのため、革新と創造を通して新しい価値を継続的に生み出し、進化を果たしていく所存です。



当社は、NECグループのもとで最新技術を生かすインテグレーション力を活用し、お客様に安心・安全・快適なネットワーク関連システムを提供することを使命としております。そうした事業活動を運営していく中で、環境を配慮した製品・サービスの提供を心掛けるとともに、すべての関係者(株主、お客様、お取引先、地域社会の皆様、そして従業員)の声に耳を傾け、その声を日々の改革や事業活動に反映させることを基本に据えて活動を展開していきたいと考えております。

これからも、多様なコミュニケーション機会を大切にして、誠実で信頼される情報通信会社になることを目指してまいります。

今後とも、NEC ネットズエスアイをよろしくお願い申し上げます。

執行役員常務

林 安男

2. 会社概要

会社概要

商号 NEC ネットズエスアイ株式会社
 英文商号 NEC Networks&System Integration Corporation
 設立 1953年11月26日
 資本金 131億22百万円(2008年3月末現在)
 本社所在地 東京都品川区東品川1-39-9
 HPアドレス <http://www.nesic.co.jp>

事業内容

ネットワークシステムに関する、企画・コンサルティングや設計・構築など、サービスの提供および国内約300ヶ所の保守サービス拠点による24時間365日対応の保守・運用、監視サービスの提供

国内ネットワーク

本社 1
 支社・支店 16
 営業所 36
 サービスセンター 14

【沿革】

1953年11月 日本電気工事株式会社 設立
 1980年12月 商号を「日本電気システム建設株式会社」に変更
 1983年12月 東京証券取引所第二部へ株式上場
 1990年 7月 技術研修・研究施設として神奈川県伊勢原市に伊勢原テクニカルセンターを開設
 1992年 9月 東京証券取引所第一部銘柄に指定
 1993年 7月 本社を現在地(東京都品川区東品川)に移転
 1999年 7月 ISO14001認証を取得
 審査機関:(株)日本環境認証機構
 2005年10月 商号を「NEC ネットズエスアイ株式会社」に変更
 2006年 4月 NECテレネットワーク株式会社の全株式を株式交換により取得
 2007年 3月 ISO14001認証の審査機関を(財)日本品質保証機構に変更
 2007年 4月 NECテレネットワーク株式会社と合併
 2007年 7月 ISO14001認証範囲を変更し、NECテレネットワーク株式会社のISO認証を統合
 2007年 7月 企業向けトータルオフィスソリューション「EmpoweredOffice」を事業化

経営関連情報

決算年月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月	2008年3月
[連結経営指標]					
売上高(百万円)	194,012	198,625	213,672	254,641	258,212
経常利益(百万円)	4,376	4,750	5,982	7,860	10,423
従業員数(名)	4,281	4,199	4,897	6,407	5,817
[単独経営指標]					
売上高(百万円)	188,403	192,447	191,135	189,498	237,893
経常利益(百万円)	4,210	4,406	5,035	4,736	10,174
資本金(百万円)	13,122	13,122	13,122	13,122	13,122
従業員数(名)	2,958	2,877	2,913	2,920	4,228

[報告対象組織] 関係会社を除く当社全組織(海外に関わる事業活動は含まず)
 [報告対象事業所] 本社および首都圏8事業所、1支社、15支店
 [対象期間] 2007年4月1日～2008年3月31日(一部、2008年度の活動内容を含む)
 [報告書発行日] 2008年12月1日 [次回発行予定] 2009年7月(CSR報告書として発行)
 [参考にした環境報告書に関する基準] 環境省・環境報告書ガイドライン
 [作成部署] CSR推進部環境推進室 [連絡先] 03-5463-7720
 [報告対象の変化] 2007年4月よりNECテレネットワーク(株)と合併したことにより以下の事業範囲が拡大
 キャリアネットワークおよびパブリックネットワークの保守、運用監視サービスおよび現地調整

3. 環境方針・CSR方針

基本理念

NEC ネットエスアイは、情報化社会のシステムインテグレーターとして、全社員が「地球にやさしい事業活動」に取り組み、環境と調和する企業を目指し豊かな社会の実現に貢献します。

行動指針

NEC ネットエスアイは、環境との調和を経営の重要課題の一つとして、社員一人ひとりが、以下の環境保全活動を推進します。

- (1) 情報通信システムのコンサルティングから企画、設計、資材調達、ソフト提供、施工、保守運用までをインテグレートする活動、製品およびサービスの全領域において、環境に影響を与えてきていることを認識したうえで、技術的・経済的に可能な限り環境の向上に努める。
- (2) 環境汚染を未然に防止するとともに、継続的な改善をはかる。
- (3) 環境関連法令、協定およびその他要求事項の遵守、環境に影響を与えるおそれのある活動、製品およびサービスを管理する。
- (4) 環境方針に基づく管理活動を展開するにあたり、年度目的・目標を定め、活動、製品およびサービスの各段階で省資源・省エネルギーの推進、廃棄物の削減などを推進する。かつ、その施策を環境マネジメントプログラムの中で実行し、改善をはかる。
- (5) 環境方針を文書化し、全社員へ周知するとともに、環境マネジメントシステムにより実施し維持する。
- (6) 環境方針は、広く公開するとともに、地域社会に貢献する。

2007年4月1日
代表取締役執行役員社長

山本 正彦

CSR方針

コンプライアンスを最優先し、事業活動を通じて社会の課題解決に取り組み、健全な収益の向上を図り社会へ還元することにより、各ステータスホルダーとの信頼関係を構築します。

当社が優先的に取り組む7つのテーマ

CSR基盤整備

リスクマネジメントと
コンプライアンスの強化

お客様との信頼関係の構築

地球温暖化への対応と
環境保全

お客様への対応

すべての人が
システムとサービスの恩恵を享受

信頼性の高い
情報通信インフラの構築

セキュリティを多面的に確保

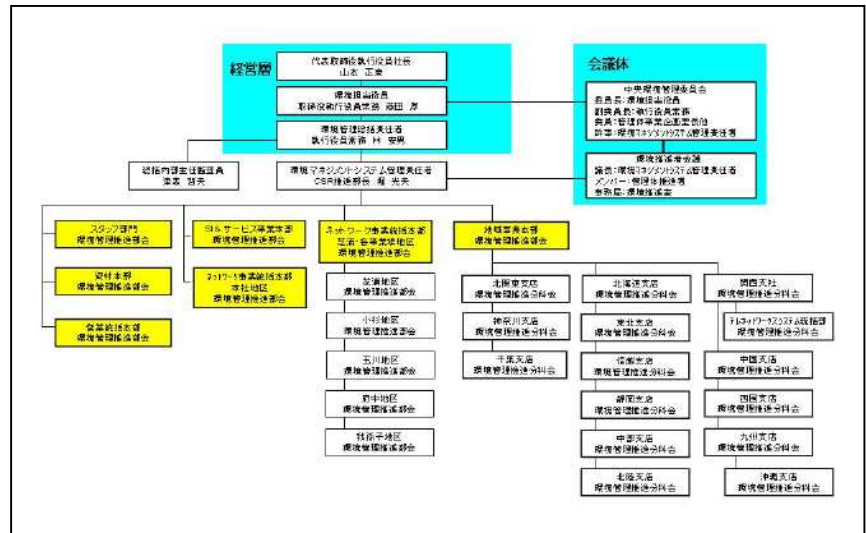
働きやすい職場づくりとグローバルな人材育成

4. 環境マネジメントシステム

運営体制

当社は、環境管理を経営の最重要課題の一つとして、環境管理推進のためのしくみ・体制を強化しています。具体的には、中央環境管理委員会(委員長:環境担当役員)において、全社の環境戦略・方針を審議、決定し、重点課題に対するフォローアップを行っています。また、下部機関としてCSR推進部長(環境マネジメントシステム管理責任者)を議長として環境推進者会議を毎月開催し、環境管理活動を推進しています。

環境管理組織図
2008年7月現在



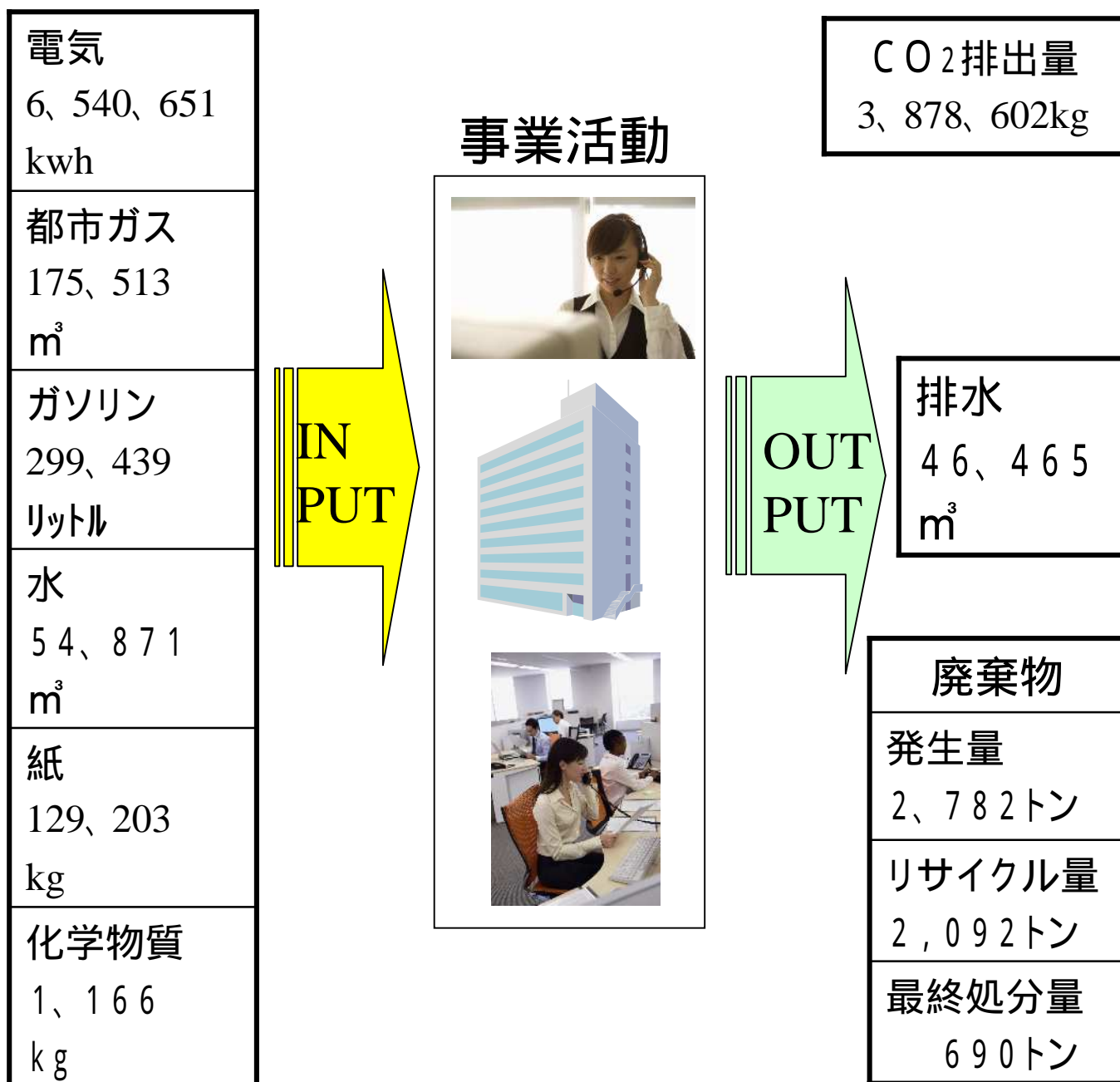
ISO14001認証状況

当社は、環境マネジメントシステム「ISO14001」を1999年7月28日に認証取得しました。また、2007年4月のNECテレネットワーク株式会社との経営統合に伴い、ISO統合審査を2007年6月に受審し、ISO認証を統合しました。

- 1 審査機関 (財)日本品質保証機構
- 2 登録日 1999年12月17日
- 3 有効期限 2008年12月16日
- 4 登録証番号 JQA - EM0640
- 5 登録事業者名
NEC ネットズエスアイ株式会社
東京都品川区東品川一丁目39-9



5. 環境負荷(マテリアルバランス)



電気: オフィスで使用した電力消費量

ガス: オフィス空調で使用した都市ガス消費量

水: オフィスで使用した上水道消費量

紙: オフィスで使用したコピー用紙消費量

化学物質

鉛はんだ、塗料、接着剤等

CO₂排出: 電力、都市ガス等エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素発生量

排水: オフィスからの生活廃水

廃棄物発生量: 一般廃棄物 + 産業廃棄物の総量

リサイクル量: 廃棄物を再資源化した総量

処分量: 廃棄物を焼却処分または埋立処分した総量

[数値データ]

	単位	2005年度	2006年度	2007年度
電気	KWH	3,935,978	3,763,608	6,540,651
都市ガス	km ³	167,554	175,231	175,513
ガソリン	リットル	224,309	269,311	299,439
水	m ³	58,111	57,326	54,871
CO ₂ 排出量(上記合計)	kg	2,356,700	2,305,058	3,878,602
コピー用紙	kg	90,193	95,981	129,203
産業廃棄物発生量	トン	2,363.44	2,303.52	2,609.30
一般廃棄物発生量	トン	216.06	199.21	173.20
産業廃棄物リサイクル量	トン	1,926.49	1,919.05	1,923.08
一般廃棄物リサイクル量	トン	190.21	186.43	169.07
産業廃棄物処分量	トン	436.95	384.47	686.22
一般廃棄物処分量	トン	25.85	12.79	4.13
廃棄物発生量	トン	2,579.50	2,502.73	2,782.50
廃棄物リサイクル量	トン	2,116.70	2,105.48	2,092.15
廃棄物処分量	トン	462.80	397.26	690.35
廃棄物リサイクル率	%	82.1	84.1	75.2

年度別CO₂排出係数推移

電気は東京電力㈱の数値を採用

		2005年度	2006年度	2007年度
電気	kg-CO ₂	0.368	0.339	0.425
都市ガス	kg-CO ₂	2.190	2.190	2.190
ガソリン	kg-CO ₂	2.320	2.320	2.320
水	kg-CO ₂	0.36	0.36	0.36

6. 環境ソリューションの提供

EmpoweredOffice

EmpoweredOffice

2008年1月より「お客様活動を重視した業務プロセス改革」の一環で、本社営業フロアを刷新しました。2008年5月には「付加価値創造」「生産性向上」を目的にSEフロアの改革を行いました。プレゼンテーション設備のある会議室、打合せコーナーへのディスプレイ設置、コピー機(複合機)に社員証(IDカード)による認証印刷など紙を使わない業務プロセス改革を徹底し、紙資源削減を実現しました。

この成果は「EmpoweredOffice」としてお客様に提供しています。



プレゼンテーション設備のある会議室



打合せコーナーへの
ディスプレイ設置



社員証(IDカード)による認証印刷

EmpoweredOfficeの詳細は以下のHPをご覧ください。

<http://www.nesic.co.jp/topics/eo.html>

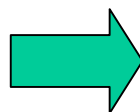
総合SIセンター開設

2007年10月、IP電話システムの検査、試験、設定作業を集中して行うことを目的として「総合SIセンター」(東京都港区)を開設しました。

このセンターの稼動により、プリ現(初期設定)実施による現場作業時間の短縮をはかることが出来ました。また、現場への搬入に“通い箱”を使用することによって、梱包材の削減が可能になり、省資源、廃棄物削減、現場作業の効率化を実現しました。」



通い箱を利用した梱包



使用後の通い箱

7. 環境意識・啓発

環境経営を推進するためには、トップのリーダーシップとともに、従業員の高いスキル、意識、行動が重要な要素となります。当社は従業員に対して様々な角度から環境意識・啓発に努めています。

「不都合な真実」上映会実施

従業員の環境意識啓発および地球温暖化への理解を深めるために「不都合な真実」上映会を11月～12月にかけて実施、延べ130名の従業員が参加致しました。



NECたんぼ作りプロジェクト活動報告

NECおよびNECグループ社員が家族を含めた環境意識啓発実践の場として、一年を通してたんぼ作りプロジェクトを実施しており、当社もグループ会社として、毎回、多数の社員、ご家族の方々が参加しています。

NECたんぼ作りプロジェクトの詳細は以下のHPをご覧ください。

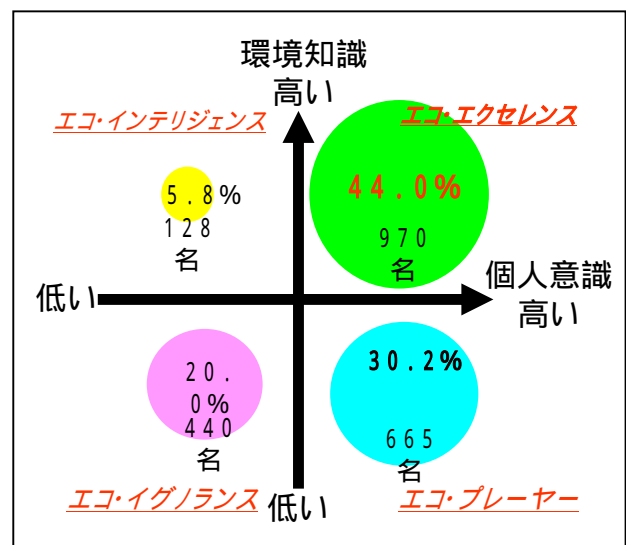
<http://www.nec.co.jp/eco/ja/management/education/tanbo/index.html>



NEC環境意識調査

NECグループでは、環境と調和した持続可能な社会を構築するために、社員の環境意識向上に努めています。その状況を把握する指針の一つとして、年1回、環境意識調査を実施しています。2007年度は高環境意識層(エコ・エクセレンス層)44%でしたが、2010年度に100%を目指し活動を展開してまいります。

知識も行動力も高い「エコ・エクセレンス」
 知識はあるが行動力の低い「エコ・インテリジェンス」
 行動力はあるが知識が低い「エコ・プレイヤー」
 知識も行動力も低い「エコ・イグノランス」



8. 法順守状況・内部監査

法順守状況

「法規制の順守」は経営の最重要事項であり、従来より企業倫理の社内体制の整備や啓発活動を推進してまいりました。

2007度は、廃棄物処理法改正に伴う産業廃棄物管理票交付状況等報告書提出義務、フロン回収・破壊法改正による行程管理票交付義務に対応し、社内運用管理手順を整備しました。

また、海外法令対応として欧州REACH規則に関しても、社内順守体制の検討や啓発を行ってまいりました。

このような活動の結果、事業所周辺環境に重大な影響を与える事件・事故や環境関連法令違反、行政指導等はありませんでした。

内部監査

2007年度は、2007年10月24日～3月27日の間、25サイトの内部監査を実施し、その結果は以下の通りです。この監査結果は、水平展開をはかり再発防止に努めるとともに環境管理総括責任者に報告する事でマネジメントシステムの見直しに反映させております。

監査実施サイト数	評価できる点	重大な不適合	軽微な不適合	観察事項	要望事項
25サイト	62件	0件	2件	28件	71件

品川区エコクリーン事業所認定

東京都品川区では「環境と共生するまち しがわ」の実現に向け、環境にやさしい事業所を認定しています。

当社も「地域との共生」を推進しており、本社事業所(東京都品川区)は「エコクリーン事業所」として認定されています。



9. 環境目的・目標の制定と活動結果

2007年度の主な取組みと成果

	環境目的・目標	2007年度 計画	2007年度 実績	達成 度	単位
1	産業廃棄物リサイクル率向上	81%	74%		
2	一般廃棄物リサイクル率向上	96%	98%		
3	電力購入量削減	6,616	6,540		MWH
4	コピー用紙購入量削減	144	129		トン
5	NEC環境意識調査 “エコ・イクセレンス層 60%以上”	60%	44.1%		
6	環境配慮型製品(エコシンボル) NEC APEX SV7000販売促進	66台	88台		
7	クライアントPC引取り修理サービス	1,580台	2,340台		
8	特別管理産業廃棄物監視システム 販売促進(新規契約台数)	34台	31台		
9	オーバーホール実施による CO2排出量削減	70,419kg	141,586kg		

2008年度の主な取組み

指 標	取組み
地球温暖化防止	電力使用量削減、社有車両のエコカー導入推進、物流の環境負荷低減
資源循環	一般廃棄物・産業廃棄物のリサイクル率向上
資源有効利用	デジタル複合機による紙情報の電子化、ペーパーレス会議の実施推進
エコソリューション推進	照明設備の省エネソリューション、ルーテビASPサービス等推進
環境マネジメント	品質ISOとの複合審査実施
人材育成・意識啓発	アンケート調査による高環境意識層の拡大

10. 社会貢献活動

当社は、健全な社会発展のため、地域社会を始め、すべてのステークホルダーに対して「できることから少しずつ」を合言葉に様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

書き損じはがき、使用済みプリペイドカード、切手の寄贈

当社では、従業員に呼びかけ、書き損じはがき、使用済みプリペイドカード、切手を収集し、各法人に寄贈しています。寄贈された書き損じはがきは換金され、また、使用済み各種プリペイドカード、切手は、愛好家の方々に販売され、それぞれの法人の活動の一助になっています。2007年度の実績は以下の通りです。

収集した物品	数量	寄贈先
書き損じはがき	246枚	社団法人 日本ユネスコ協力連盟(注1)
使用済みプリペイドカード	17千枚	財団法人 ジョイセフ [家族計画国際協力財団](注2)
使用済み切手	2kg(7千枚相当)	社団法人 日本キリスト教海外医療協力会(注2)

(注1)「世界寺小屋運動」として開発途上国の人たちの識字教育に役立てられます。

(注2)開発途上国での妊産婦の健康保持活動に役立てられます。

(注3)海外への保険医療従事者の派遣活動に役立てられます。

海外現地法人の社会貢献活動

当社海外現地法人NESIC(Thailand)Ltd.では、タイ国空き缶メーカーが推進する「空き缶を集めて障害者に義足を贈ろう」プログラムに賛同し、社内で空き缶を収集し、同プログラムに寄贈しました。



NEC ネットエスアイ株式会社

〒140 - 8620 東京都品川区東品川一丁目39 - 9

発行責任者 執行役員常務 林 安男

編集責任者 CSR推進部長 堀 光夫

発行 2008年9月30日

問合せ先 CSR推進部環境推進室

TEL (03)5463 - 7720